

課題探究活動の深化

課題研究の期間を今まで以上に確保して
P D C A サイクルを繰り返し、成果を発表することで、
主体性と科学コミュニケーション力をさらに育成

中学校・高校環境科学科における取組「SS環境科学探究Ⅰ～Ⅵ」(中高6年間に渡る課題研究)



高校普通科における取組「SS KECRe」 Koyo Environment Challenges Research (向陽環境課題研究)



課題研究



科学・防災ディベート



学期の終わりに「HIMAWARI」でルーブリック評価(令和7年度)



学期が進むにつれ、「KOYOの力」各項目で3Sフェーズ(応用)到達割合が増加